

試掘井「飯塚-1」のテスト結果について

平成 13 年 1 月 26 日

帝国石油株式会社

帝国石油株式会社（社長：磯野 啓）は、昨年来作業を進めていた試掘井「飯塚-1」におけるフローテストの結果、天然ガスおよび原油の賦存を確認しましたのでお知らせいたします。

同井は、現在当社の主力ガス田として生産操業中の南長岡ガス田の浅層構造における寺泊層砂岩の探鉱を目的に、昨年 9 月 23 日開坑、掘削作業を行っていましたが、同年 12 月 15 日、3,500m にて掘り止め、その後フローテストを実施した結果、天然ガスおよび原油の産出を確認いたしました。

今後は、取得した各種技術データの分析や評価井の掘削等を通じて、油ガス層の広がりを確認、埋蔵量評価を行うとともに、同構造における新たな探鉱・開発に向けた検討を進めてまいります。

また、本試掘井については、処理プラントなど既存のインフラの利用により早期生産への移行が可能なため、直ちにパイプラインを通じて市場への供給ができる状況にあります。

1. 試掘位置 : 新潟県三島郡越路町大字飯塚字原 118
(新潟県三島郡越路町南方の丘陵地、
JR 信越本線「越後岩塚」駅の南東方約 1Km)
2. 対象層 : 寺泊層凝灰質砂岩
3. テスト結果 : 1 月 9 日よりフローテストを実施、本日までの間以下の結果を得た。

| | | |
|----------|-------|---|
| No.2 テスト | テスト区間 | 3,305~3,343m |
| | 日産量 | 天然ガス 28 千 Nm ³ /D 原油 34KL/D |
| No.3 テスト | テスト区間 | 3,201~3,343m |
| | 日産量 | 天然ガス 142 千 Nm ³ /D 原油 146KL/D |

以上

